

討議資料

宇田川よしひで

市議会ニュース

vol.53
2015年10月



「沢山の人の沢山の幸せを見たいから
今までもそしてこれからも頑張ります」

平成27年第4回

9月市議会定例会

市政に関する報告

所信と報告から

平成27年9月22日～

9月28日までの27日間

市長提出議案

9月議会に提出された議案は、予算議案3件、条例等の一般議案24件です。

予算議案では、国民健康保険事業特別会計をはじめ2会計、1億7700万6千円の補正。また一般議案では、「川口

市個人情報保護条例の一部を改正する条例」など、条例議案7件、契約議案8件、公の施設の指定管理者の指定議案3件、決算認定議案3件、人事議案3件です。

「川口市産品フェア2015」開催

10月23日から25日までの3日間、SKIPシティを会場に開催いたします。本事業ですが、出展募集には予定を超え、ご応募があり、84の企業と団体、107コマの出展が決定したところです。この出展が好機となり、具体的な成果として実を結ぶよう、受発注企業商談会、出展企業によるプレゼンテーションの場等も設けることとしています。

また、地場産物の植木・花卉を中心とした「緑と花の販売コーナー」、市内生産食品等を紹介する「かわぐちグルメコーナー」をはじめ、映像による本市産業の紹介や講演会等、ものづくり体験教室、野外ステージでの各種イベントなど、工夫を盛り込んで参ります。

会場へのアクセスにつきましても、川口駅、西川口駅、鳩ヶ谷駅からの無料シャトルバスを用意し、利便性を高めることとしています。

このフェアを通じて、市内経済の好循環が促進できますよう、フェアの成功に向け、万全の体制を整えて参ります。

「新庁舎建設」について

新庁舎の基本構想につきましては、本年2月6日、川口市新庁舎建設基本構想・基本計画審議会から答申をいただきました。

その後も、委員の皆様には、市民の利便性、防災やバリアフリーに関わる機能及び整備方針など、新庁舎の基本計画につきましても慎重なご審議をいただき、去る8月19日、この答申をいただいたところです。

これを踏まえ、今議会におきましては、まず、1期棟・2期棟の基本設計及び1期棟の実設計等の業務委託に係る補正予算が承認されました。

今後、高い確率で発生が予想される東京湾北部地震などの大災害に備えるためにも、災害対策本部機能を有する庁舎への建替えは喫緊の課題ですので、平成31年中の1期棟完成を目指し、引き続き全力で取り組んで参ります。

「新市立高等学校の建設」について

本事業は、生活福祉・教育問題特別委員会をはじめ、地元町会などからいただいた貴重なご意見をもとに、去る5月、実施設計が完了したところです。

平成30年4月の開校に向けて、今議会でも、校舎棟建設工事に係る契約議案が承認されました。

新市立高等学校は、3つの市立高等学校がこれまで築いてきた歴史や伝統を引き継ぐことももちろん、「文武両道」という基本理念に基づき、難関大学への

進学を目指す生徒から、部活動では全国レベルで活躍したい生徒まで、幅広く、生徒の希望に応えられる学校を目指して参ります。

また、建設に当たっては、鋳物や安行の植木などの市産品を可能な限り使用することとしています。

今後とも、「教育都市川口」の実現に向け、新市立高等学校が本市の教育のリーディング校として県下の高等学校となるよう、まずは本市で一番の学校を目指し、鋭意取り組んで参ります。

（仮称）川口市火葬施設及び（仮称）赤山歴史自然公園について

火葬施設整備事業につきましては、先の6月市議会定例会におきまして補正予算を議決しました。

現在、平成29年12月の建物完成、平成30年4月の開設を目指し、12月市議会定例会に契約議案が上程できるよう、市内事業者や市産品の活用促進を念頭に置いた、総合評価方式による一般競争入札の手続きを進めているところです。

市制施行以来の懸案である本施設の開設に、今後とも、全力を傾注して参りますとともに、（仮称）赤山歴史自然公園につきましても、早期開設に向け、地権者をはじめ地元の皆様のご協力を得ながら、着実な整備に努めて参ります。

※このレポートは市長の所信と報告を抜粋加筆して作成しております。

